

智頭町小・中学校

コミュニティ・スクールだより



令和7年1月22日

智頭町学校運営協議会
地域コーディネーター

//

//

会長

吉澤

久本

長石

國岡

太基

知子

彰祐

秀憲

令和7年もよろしくお願いします



あけましておめでとうございます。学校には子供たちの元気な声が戻り、新しい年が始まりました。

早速、小学校1年生生活科の学習の風作りに、4人のボランティアの方が来てくださいました。子供たちは、声をかけていただきながら、楽しく風を作ることができました。ありがとうございました。

今年もよろしくお願いします。

百人委員会で成果報告、企画提案をしました



12月12日、13日に総合センターで百人委員会があり、中学3年生の報告会、1・2年生の企画提案会がありました。

中学3年生は、総合的な学習で平成27年度に先輩が作った「達人図鑑」をリニューアルし、デジタル版も作りました。生徒にとっては、智頭町の魅力を再発見するとともに、智頭町の魅力を発信することで、地域の活性化に役立てることができました。

中学2年生の企画タイトルは、「智頭マップ」～ちづのちづ リニューアルします～でした。8年前に先輩が作った智頭の地図「智頭散歩」のリニューアル版を作成し、8年前は普及していなかったQRコードで、お店のホームページや最新情報、外国の方に向けて英語版の地図が見えるような特別な地図を作りたいという提案でした。

中学1年生の企画タイトルは、「ふるさと納税の返礼品で智頭の魅力を伝えよう」～智頭の木を使った製品の開発～でした。智頭町産の木材を加工し、ふるさと返礼品として受け取った方々に木の香りや温かみを楽しんでもらおうというものです。生徒自身も長年受け継がれてきた林業の大切さを改めて実感するとともに、智頭町の未来につながるプロジェクトとして進めていきたいという考えをより強くしたようでした。総合的な学習の時間に、百人委員会の企画提案にかかわる学習を進めることで、ふるさと智頭町への地域愛が深まるとともに、地域に貢献できるという喜びや有用感を実感できるのではないかと思います。



学校運営協議会全体テーマ「智頭（じげ）の子は 智頭（じげ）が育てる」

あいさつ部会テーマ

「あいさつは 大人の愛（あい）さつ やってみよう」

（裏面に続く）

CHA³（チャチャチャ）プログラムを終えて

11月16日に中学2年生と地域の方、大学生で自由に話し合うCHA³プログラムがありました。参加者の感想や生徒のアンケート結果をみると、とても有意義な会だったようです。

（生徒の感想）

- ・自分の持っていない考え方を聞いて、とても自分の考えが深まり楽しかったです。
- ・人にはいろいろな未来があってそれは自分のために自分がかえられることだと思いました。
- ・いろいろな考え方や経験を持っている人たちと話すことができて良い経験になったし、世の中が見えるようになった気がします。

（参加者の感想）

- ・来年もぜひ参加したいです。とても良い会でした。
- ・こういう機会がたくさんあるといいなと思いました。
- ・今後もこのような企画をお願いします。
- ・今後は給食とか弁当とかも一緒に食べたいです。



（生徒のアンケート結果）＊変化の大きかった項目

- ・積極的に人とかわっていきたい。（実施前83%、実施後97%・・・14%増）
- ・人の生き方・考え方に興味がある。（実施前74%、実施後87%・・・13%増）
- ・たくさんの人の意見が聞きたい。（実施前77%、実施後90%・・・13%増）
- ・自分の行動により、自分の周囲の状況を少し変えられるかもしれない。（実施前77%、実施後87%・・・10%増）
- ・地域をよりよくするために何をすべきかを考えたいと思う。（実施前60%、実施後77%・・・17%増）

中学校1年生の面接練習が始まります

来年度2年生になったら行われる職場体験「ワクワクちづ」に向けて、地域の方への応答や態度の向上を目指し、面接練習が始まります。地域の皆さんにご協力いただく予定です。

また、町内の事業所や施設の皆様には職場体験でたくさんお世話になります。地域を知り、地域に愛着が持てるととても良い機会となっています。ご協力をよろしくお願いします。

じげの子応援隊（学校支援ボランティア）の輪を広げる取り組み

地域の皆様には、じげの子応援隊（学校支援ボランティア）として、230名ものご登録をいただき、ありがとうございます。

CHA³プログラムで大学生と交流したことを通して、生徒にとっては年代の近い若者の考えを聞くことがとても有意義であると実感しました。

そこで、児童・生徒に近い年代の方々にも応援隊の輪を広げたいと考え、取り組んでいるところです。「二十歳の集い」の場で呼び掛けたり、地域で働く若者にも声を掛けたりしています。また、智頭農林高校をはじめとする高校生、鳥取大学をはじめとする大学生、地域に住んでいる高校生・大学生への声掛けも行っています。これからはじげの子応援隊の輪が大きく広がっていくための取り組みを進めていきますので、ご協力よろしくお願いします。

